

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	乳癌幹細胞のゲノム解析
	研究目的	本研究は、治療標的となるような乳癌幹細胞に特異的な分子を同定し、乳癌幹細胞の成り立ちを解明するとともに、乳癌の新規分子標的並びに乳癌の早期診断／予後予測などに有用なバイオマーカーを同定することを目的としています。
	研究対象者	2014年2月1日から2024年1月1日までの10年間に当院にて生検・手術を受けた乳がん患者さん。
	研究期間	西暦 2022年2月15日～西暦 2024年1月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input checked="" type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	宮城洋平
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	乳腺内分泌外科、病理診断科、臨床研究所がん分子病態学部
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	金沢大学 がん進展制御研究所 教授 後藤典子